

4. 2)、4)

4～7まで統合失調症についての設問が続きますが、教科書やレジュメなどに明確な解答が無く、何となくどれも良いような気がします(笑)。過去問を見ると一応解答が載っているのでそちらを参考にしてくれると良いです。

5. 2)、3)

→1) 陽性症状ではなく陰性症状。

→4) 幻視は少ない。アルコール性精神病に多い。教科書 p 152 参照。

→5) 感情障害は稀ではない！

### ◎ 統合失調症

#### 陽性症状

・幻覚(時に幻聴)  
・妄想  
・精神運動興奮

#### 陰性症状

・自閉・無為  
・感情鈍麻  
・会話内容の貧困化

6. 3)、5)

→1) 思考制止はうつ病によく見られる。

→2) 観念奔逸は躁病によく見られる。

→4) 迂遠は・・・

7. 2)、4)

→1) 被毒妄想も統合失調症には見られるが、治療への疑問や不信感から派生すると思われるので、被毒妄想の可能性はやや劣ると思われる。どちらかと言えば治療への疑問や不信感の可能性が高い。

→2) 起立性低血圧の症状が出ていると思われる。

→3) 教科書 p 153 参照 体感幻覚とは皮膚感覚や深部感覚、平衡感覚などの領域の幻覚である。「頭の中がネトネトしている」「脳が半分解けている」などと奇妙な訴えがみられる。確かに統合失調症によく見られる症状だが、本設問の場合を考えると体感幻覚が生じているとは言えない。

→5) 緊張によるものとは考えにくい、可能性が低い。

8. 2)、5)

うつ病の診断基準は「抑うつ気分」「興味・喜びの喪失」である。「抑うつ気分」とは、気分の落ち込みや、何をしても晴れない嫌な気分や、空虚感・悲しさなどである。「興味・喜びの喪失」とは、以前まで楽しめていたことにも楽しみを見いだせず、感情が麻痺した状態である。

これら主要症状に加えて、「抑うつ気分」と類似した症状として、「自分には何の価値もないと感じる無価値感」、「自殺念慮・希死念慮」などがある。これらのグループの症状をまとめると「気分が落ち込んで嫌な毎日であり、自分には存在している価値などなく、死にたいと思う」という訴えとなる。